

令和2年6月24日

サービス監督者殿

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター
センター長 佐藤忍

筑波大学における在宅勤務の実施状況に関するアンケート ご協力をお願い

平素より本学のダイバーシティ環境推進への取組にご協力をいただきありがとうございます。

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターでは、これまでもライフイベントと業務・研究の両立という観点から、本学の教職員の働き方やライフイベントに関する意識調査を行ってまいりました。

4月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一つとして在宅勤務を実施された部署も多く、サービス監督者の皆様におかれましても、独自に対応されたことやご準備されたことも多いのではないのでしょうか。現在、非常事態宣言は解除されましたが、残念ながら終息とまではいかない状況でございます。今後も第2波による出勤者を減らす取り組みが続くと想定し、各部署での取組・工夫を整理し、今後に備えることが必要ではないでしょうか。

一方で業務内容や個々のご事情によっては在宅勤務が困難な場合があることは、多くの調査から既に報告されており、ワーク・ライフ・バランス推進の観点からも、状況を整理し、より働きやすい環境へと整えていくことが求められています。

そこで、サービス監督者の皆様から各部署内の取組の実際をお聞かせいただきたく、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

本アンケートの結果につきましては、集計後、教職員専用サイトや当センターHP等で公表し、皆様と共有したいと考えております。今後の業務の参考にしていただければ幸いです。

※アンケートの回答から個人や所属が特定されることはございません。またご回答の如何によって皆様が不利益を被ることは決してございません。どうか忌憚のないご意見をお聞かせください。

※サービス監督者の皆様を対象にした本アンケートとは別に、本学の全事務系職員を対象としたアンケートも並行して実施しております。併せてのご協力をお願いいたします。

記

1. 調査内容：筑波大学の各事務組織における在宅勤務の実施状況に関する調査
2. 調査対象：筑波大学 各事務組織のサービス監督者
3. アンケート実施方法：オンラインによる実施（Web 回答方式）

アドレス： <https://forms.gle/af4jeFn7PFZTk6VPA>

※回答にかかる時間は5分～10分程度です。

4. 回答期間：6月24日（水）～7月1日（水）
5. 本調査に関する問い合わせ先：
筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター／就職課
ダイバーシティ担当：樋熊（2256） E-Mail：diversity@un.tsukuba.ac.jp

以上